

8 リニア中央新幹線に関連する基盤整備等に対する支援について

【国土交通省】

《提案・要望事項》

- 1 国家的見地に立ったプロジェクトであるリニア中央新幹線を地域振興に結びつけるため、一般国道 153 号などのアクセス道路やリニア駅の関連施設等、リニア中央新幹線に係る基盤整備について、国による整備や地方負担に対する財政支援を行うこと。
- 2 リニア中央新幹線の建設工事に伴う住民との調整や市町村が行う独自の環境調査等に要する経費について、財政措置を講じること。

【長野県内の現況、課題】

- 1 リニア中央新幹線に関連する道路やリニア駅周辺の広場、観光案内所や休憩所等の駅利用者の利便施設、JR 飯田線との連絡施設等の基盤整備は、主として地方が行うことになり大きな財政負担が生じる。このため、リニア関連事業を国の重点施策に位置付け、交付金事業等の十分な予算配分、地方負担に対する適切な財政措置及び、一般国道 153 号の権限代行等を求めるものである。

本県では、リニア中央新幹線の整備効果を広く県内に波及させるため、以下の取組を実施している。

平成25年 8 月	「伊那谷自治体会議」設置
平成26年 3 月	「長野県リニア活用基本構想」策定（広域的な地域づくりの指針）
平成28年 2 月	「リニアバレー構想」策定 ※「未来を先取りしたまちづくり」、「定住・交流人口の増加」、「リニアを活かした産業振興」の3つの観点からプロジェクトを推進

- 2 関係市町村においては、JR 東海が行う工事や発生土置き場等に係る地元の調整、日常的な相談業務のほか、工事に伴う環境変化への住民不安等に対応するため、大気環境測定、地下水位調査、生物生態調査など独自の環境調査を実施しており、人的、財政的負担が生じているが、支援措置がないのが現状である。

リニア中央新幹線建設に係る自治体独自の環境調査（平成 28 年度）

市町村名	内 容
飯田市	地下水水質管理事業
松川町	大気環境測定調査
豊丘村	地下水調査 表流水調査 地区対策委員会水文調査
南木曾町	表流水・地下水の調査 生物生態調査（サンショウウオの生息確認）

【参考】

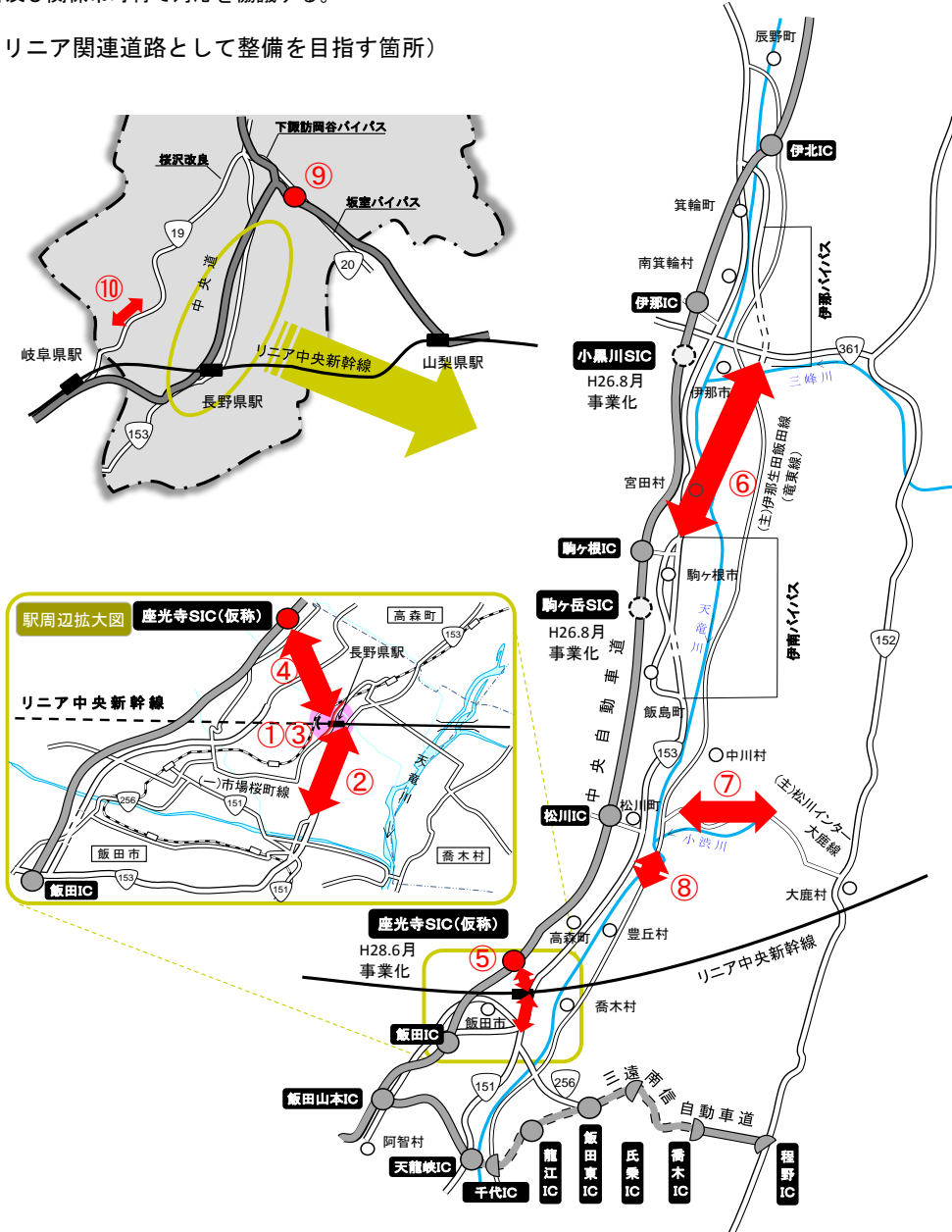
1 リニア関連道路として整備を目指す箇所

区分	番号	箇所	H29 実施内容(予定)
長野県駅の周辺整備	①	交通広場、駐車場等	整備基本計画策定、基本設計(飯田市)
	②	(国)153号 飯田北改良	H28 事業着手 調査・測量設計(長野県)
	③	(都)小沼飯田線 飯田市上郷 (一)市場桜町線	調査・測量設計(長野県)
高速道路とリニアを一体化する道路整備	④	(主)飯島飯田線・(一)上飯田線 座光寺上郷道路	H28 事業着手 調査・測量設計(長野県)
	⑤	座光寺SIC(仮称)	H28 事業着手 測量、用地補償(飯田市ほか)
	⑥	(国)153号 伊駒アルプスロード※1	環境影響評価に係る調査、ルート検討(長野県)
JR東海のトンネル発生土運搬路確保に合わせた道路整備※2	⑦	(主)松川インター大鹿線 渡場～滝沢	H27 事業着手 トリ工(JR東海、長野県)
	⑧	(主)伊那生田飯田線 松川町 宮ヶ瀬橋	H27 事業着手 橋梁工、道路築造工(長野県)
リニア3駅活用交流圏の実現に向けた道路整備	⑨	諏訪湖SIC(仮称) 他周辺道路整備	ルート検討(国、県、市ほか)
	⑩	木曾川右岸道路(読書ダム～戸場ほか)	H28 3箇所事業着手 調査・測量設計(長野県)

※1 長野県で調査を進め、整備主体はルート等が決定した段階で検討する。

※2 他の運搬路についても経路の具体化に合わせ、まずは、事業者であるJR東海が安全の確保を図ることを基本に、JR東海、道路管理者及び関係市町村で対応を協議する。

2 位置図(リニア関連道路として整備を目指す箇所)



国においては、三遠南信自動車道(飯橋道路)、国道19号桜沢改良、国道20号坂室バイパス、下諏訪岡谷バイパス、国道153号伊南バイパス(権限代行)、県内の幹線道路網調査を実施中

(県所管部局) 建設部